



THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO, SUNRISE

T O S Y ' S

東京サンライズ・ワイズメンズクラブ

設立 1989年2月18日
チャーター認証日 1989年5月 2日
チャーターナイト 1989年5月28日

TOKYO YMCA YAMATE CENTRE
2-18-12, NISHIWASEDA, SHINJUKU-KU, TOKYO
PHONE 03-3202-0321

第一例会：第2木曜日 午後7：00
(但し、12月・4月は山中湖センターで土日)
第二例会：翌々週火曜日 午後6：00

2023年4月号ブリテン 第387号

IBC：台北ユニオン DBC：東広島・京都プリンス

2022 - 2023年度主題 (Theme)

To acknowledge the duty that accompanies every right
強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う
「輝かそう、あなたの光を」 (デンマーク)
「新しい時代とともに、エレガントに変化を」(台湾)
「未来へ向けて今すぐ行動しよう」 (甲府21)
「ワイズへの参加と交流を楽しもう」(富士五湖)
「おしゃべりワイズ～楽しく、明るく、美しく」

Our Motto 国際標語
国際会長 ウルリック・ラウドセン
アジア太平洋会長 シェン・チ・ミン
東日本区理事 佐藤重良
あずさ部部長 後藤明久
サンライズ会長 菰渕光彦

会長 菰渕光彦
副会長 長津徹
書記 御園生好子
会計 柴田弘子
直前会長 小山憲彦
担当主事 大津桃子

山中ワーク&4月第一例会のお知らせ

とき 4月22日(土)~23日(日)
ところ 東京YMCA 山中湖センター
かいひ 8,000円(予定)
とうばん (弐細柴田、江原、小山(憲)、島田、立田、深田(恭))

◆プログラム

山中ワーク(I) 13:00~17:00

第一例会(富士五湖クラブ合同) 17:30~
開会点鐘 会長
ワイズソング・ワイズの信条 一同
ハッピーバース 会長
協議・報告・連絡事項 会長・各担当
にこにこ・一分間スピーチ 出席者全員
閉会点鐘 会長

懇親夕食会 18:00~

山中ワーク(II) 9:00~12:00

5月以降の予告

5月11日(木) 第一例会 山手センター 18:00~
5月13日(土) あずさ部評議会 松本クラブ 時間未定
5月23日(火) 第二例会 山手センター 17:00~

3月第一例会報告

菰渕光彦

3月9日(木) 18時30分から20時30分、東京YMCA山手コミュニティセンター2階204教室A・Bをキープして、サンライズ3月第一例会はおこなわれました。いつもの例会時間と変則開催になりましたが、予定した204教室の学校授業が18時まで使用中だったことと、卓話予定者が最後まで決まらなかったこともあり、当日の参加者は江原修一、御園生好子、長津徹、菰渕光彦、会場設営の大津桃子担当主事の5名となって、大きな教室の割にこぢんまりとした第一例会となりました。その分、手際よい例会となり議事進行はスムーズに行われた事で、第二例会の役員会と思えるような話し合いが行われました。

協議内容はまず、3月18日(土)に予定している部長公式訪問である3月第二(お散歩)例会の打合せを行いました。お彼岸前から桜開花予報が早まるとテレビ天気番組で報じられ、3月8日に下見をした時点で飛鳥山公園ではすでに花見提灯の取り付け準備に急遽取りかかっていたことを見て、当日の集合場所をJR王子駅よりもJR巣鴨駅に変更する事にいたしました。これから益々高齢者ワイズメンズクラブに向かっている東京サンライズも、原宿/青山/六本木よりはシニア世代の竹下通りと言われていた巣鴨とげ抜き地蔵にある、地蔵通り商店街の方が似つかわしいと思ったことや、改札口がひとつだけということで巣鴨駅を集合場所にしました。従ってお散歩の歩き方も第一回目の報告とは真逆となりましたので、富士五湖クラブには会長から直接連絡をすることにしました。

他の、協議事項は次の通り。

【次頁へ続く】

4月のハッピーバースデー

今月は該当者がありません

ワイズの信条

自分を愛するように隣人を愛そう
青少年のためにYMCAに尽くそう
世界的視野を持って国際親善を計ろう
義務を果たしてこそ権利が生ずることを悟ろう
会合には出席第一、社会には奉仕第一を旨としよう

3月例会出席者

在籍 (内広義会員 2名) 17名
メン 12名
メネット・コメット 1名
ゲスト・ビジター 5名
出席率 80%

●3月のBF切手：0.0kg(累計：2.658kg)

●ニコニコ：0円(累計：0円) 全額トルコ・シリア大地震に寄付

- ・4月22日(土)～23日(日)の山中ワークキャンプの準備に関して、長津委員長を中心に進めることを確認。
- ・22日富士五湖クラブとの合同例会で「山中100年」を議題として卓話者を選出したらどうか。
山手学舎生を招待してワークを行う件を検討。
- ・4月29日(土)富士五湖クラブが3年ぶりに開催するフライングディスクへの参加は今年も個人参加で行う。
- ・4月以降の卓話と卓話者の選考に関して。御園生好子さんから提案のあった、所沢クラブのメンバーによる「ブロック・チェーンに関するお話」は、この春の統一地方選挙との兼ね合いで今回は見送り、次年度に改めてお願いする事になりました。

時間が余ったため、前日テレビ番組ガイアの夜明けで紹介された、最近の新交通「モビ」の話と、「電動キックボード」の普及と「オープンラン構想」の話をして閉会しました。

終了後、参加者全員で後片付けをして、高田馬場駅方面に歩き「源ちゃん」の真向かいにある『紅とん』において、メンバー4名はここでもちろんまりと「本音で語ろう会」を開催、楽しい食事を頂きながら話は盛り上がったのですが、最終電車のある内にお開きにいたしました。

3月第二・お散歩例会(部長公式訪問)報告

大谷博愛

3月第二例会を兼ねたお散歩例会が3月18日に行われました。この例会は部長公式訪問でもあり、後藤明久あずさ部部长、後藤昭子あずさ部書記さらに元サンライズメンバーで現富士五湖クラブの原俊彦さん、淑子さんも朝の集合から最後の懇親会まで参加されました。富士五湖クラブとは親しい交流が長く続いているのでお客さんではなく完全に一体化して、雨交じりでしたが和気あいあいと楽しい例会になりました。

12時に巣鴨駅に集合して蕎麦屋で昼食をとった後、地蔵通り商店街を新東申塚まで歩きました。そこから都電に乗って王子まで行き、無料の「あすかパークレール(多分日本で2番目に短い登山電車)」で楽しんで飛鳥山を登りました。3分咲きの桜を愛でつつ山頂を散策して「お札と切手の博物館」では昔使っていたお札や切手を目の当たりにして子供の頃を懐かしみました。

飛鳥山を楽しんだ後、都電で懇親会が行われる大塚に向かいました。会場は豆腐料理の店で、普段はなかなか食べることのない料理でしたが上品な味で大いに楽しみました。



出席者は菰渕会長、江原さん、小山(憲)さん、柴田さん、立田さん、長津さん、松本さん、御園生さん、大谷、江原メネット、後藤部長、後藤書記、原俊彦さん、淑子さん、大森さん(御園生さんの友人)の15名でした。

次期会長・部役員研修会報告

長津 徹

3月4～15日御殿場の東山荘で行われた研修会についてかいつまんで報告します。

4日土曜日の13時からの開会式より、次期あずさ部国際・交流事業主査の大谷君と参加しました。現東日本区理事佐藤重良氏、次期理事山田公平氏の挨拶があり、13時半より早速研修が始まります。東日本区・アジア太平洋エリアの現状やYMCA理解などの後、記念撮影、そしてワールドカフェ形式での研修です。「豊島方式」と言われるそうで、豊島区民としては初耳でした。2回戦自己紹介するのですが、クラブ自慢・あずさ部自慢でき気分が良かったのと、次期会長仲間の意見が聞けて勉強になりました。千葉クラブの柳井さんの「あの人に会いたくてワイズに入会した」というのが印象的でした。

チェックイン・入浴の後本館ホールでの会食です。その後5号館の広い座敷を使って部毎のミーティングです。森本次期部長の元、飲みながらの顔合わせを兼ねた役員・会長の懇親を兼ねたブレインストーミングです。途中で現部長後藤夫妻が差し入れ持参で参加、楽しい会となりました。

翌日曜日は毎年恒例の部毎に分かれての各事業主任の次期事業方針説明・質問が25分づつ5回行われたところでブレインが息切れを起こし、連絡・閉会式をパスして帰って来ました。

最近では新幹線を使わずに在来線利用で空いている列車に慣れていたので、土日の混みかたにはびっくりしました。

ワイズメンズクラブ創立100周年記念会

小山憲彦

3月10日(金)～10日(日)、台北においてワイズ100周年の記念会が行われました。コロナの関係で何度も変更になりましたがやっと開催することが出来ました。

開催が決定し慌てて申し込んだのですが、気が付くとパスポートが切れていました。何年ぶりの海外旅行でしょうか。コロナも始まりもう二度と海外に出ることは無いと思っていました。

前日の木曜日に台北に到着、ホテルに直行しました。ケニスからの連絡を待ち、前夜祭の会場に向かいました。ホテルから歩いて5分くらいの所でした。マイケルはじめ大勢の台北ユニオンのメンバーと再開し、楽しいひと時を持ちました。

金曜～日曜とそれなりに会は続きましたが、金曜の晩と土曜の晩の祝会では台北ユニオンのメンバーが入れ替わり立ち代わり寄ってきてくれて、それ程会話は弾まなかったものの収支ニコニコと気を使ってくれて、とても楽しい時を持ちました。ユニオンのメンバーは100周年記念祭の書記長はじめ多くの役についていましたが、折を見て寄ってきてくれて、何是と世話を焼いてくれました。正にIBCでした。

